

世羅郡小中学校事務職員研究協議会

・令和4年度活動報告

1 研究テーマ 「豊かな教育を推進する学校事務を確立しよう」

2 研究の概要

- | | | |
|-----|--------|----------------------------------|
| 第1回 | 5月26日 | 総会, 前年度活動報告, 今年度活動計画 |
| 第2回 | 9月15日 | 「事務職員のためのICT研修」, 研修等について意見交流 |
| 第3回 | 12月27日 | 「コミュニティ・スクール研修」, 「事務職員のためのICT研修」 |
| 第4回 | 1月26日 | 「出産・育児に関する手引き」加除, 年間のまとめについて |

『事務職員のためのICT研修』講師：世羅町教育委員会学校教育課 主査兼指導主事 池内様

『コミュニティ・スクール研修』実践発表者：世羅町立世羅西中学校 大川主事

3 成果

- (1) 事務職員のためのICT研修において、昨年度の研修から引き続き、GIGAスクール構想に基づいた国・県の動向や世羅町の方針を再度確認し、理解を深めたうえで、実際にGoogle Workspaceを活用し、学校事務業務に活かす方法を考えた。
- (2) 研修等についての意見交流では、情報交換することで、共同事務室における今後の実践を考えるうえで有益な情報を得ることができた。本町の共同事務室は他市町と比べて少人数であるため、共同事務室間の取り組みの交流や意見交換は有意義な時間となっている。
- (3) コミュニティ・スクール研修において、制度についての説明や、具体的な実践を交えた発表を通じて、理解を深めることができ、事務職員としての関わりを考えることができた。
- (4) 令和元年度に作成した出産・育児に関する手引きにおいて、条例等の改正があった箇所を、様式や記入例を変更する等の加除を行い更新した。

4 課題及び継続して取り組むこと

- (1) 講師を招聘した研修を計画し専門的な知識の習得に努める。
- (2) 人材育成を図るため、経験年数や要望に考慮した研修内容を計画する。
- (3) 学校経営目標の実現に向けた予算要求・予算執行や教職員の支援に継続して取り組む。
- (4) 共同事務室間や関係機関と連携し、業務改善に向け継続的に取り組む。

【府中市】教育研究会

学校事務部会まとめ

1 研究主題 豊かな教育を創造する学校事務を推進する

2 研究経過

4月25日 研修計画の立案

8月 5日 県事務研究大会分科会について

12月13日 研修・まとめ

3 実践の具体例

(1) 共同事務室実践交流

ア 第一中学校共同事務室

『給与計算書による事務処理について』

内容: 認定替えにより、支給済みの給与と実際の給与に差が生じ、給与計算書を用いて処理した事例

イ 府中学園共同事務室

『教員海外派遣にかかる年末調整について』

内容: 県教委や税務署等に問い合わせを行いながら、海外に在住している教員の年末調整を行った事例

ウ 上下中学校共同事務室

『職務復帰にかかる通勤手当事務処理について』

内容: 育児休業中に転居し、職務復帰した時の取り扱いについてまとめた事例

4 今後の課題（成果と課題）

○各共同事務室からの事例を交流し、新たな知識を得ることができた。

複雑な事例の場合は根拠法令を調べ、関係機関との連携を密に取り、事例を進めていくことが重要であることを再確認することができた。

●講師を招聘しての研修も計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施することができなかった。

【神石高原町】学校事務部会まとめ

- 1 研究主題 「資質の向上を図り, 適正な事務処理につなげる。」
ねらい・・・扶養手当及び共済組合事務の実務研修を通して, 知識を獲得し, 適正な事務処理を行う。
- 2 研究の経過
 - 第1回 6月29日 「役員決定・研究主題, 計画の作成」
 - 第2回 8月 4日 「実務研修【扶養(手当・共済・税法)】」
 - 第3回 11月 2日 「実務研修【共済組合事務(出産・育児関係)】」
 - 第4回 1月25日 「活動のまとめ」
- 3 実践内容
 - ① 年間の活動計画を作成し, 扶養に関連する実務研修に取り組むことを決定した。
 - ② 「扶養」に関する基礎的な知識について全体で協議を交えて実務的な研修を行った。
 - ③ 公立学校共済組合より提供された資料を元に実務的な研修を行った。
- 4 成果と課題 成果・・・○ 課題・・・●
 - 協議を交えた実践的な研修は, 新規採用者が実務を身につけることにつながるため, とても良い機会となった。
 - 公立学校共済組合より提供された資料を元に, 出産・育児に関する共済関係事務について実践的な研修を通し, 知識獲得につなげることが出来た。
 - 短い時間で事務部会を開くため, 効果を上げるための工夫が必要である。
 - 地理的に交通機関が少ないことや冬期の路面凍結等により, 外部講師を招聘することが難しいため, 開催時期を考慮する必要がある。